2021.12月1日

教員各位

京都文教短期大学
教務部長　田中惠子

京都文教短期大学**2022**年度授業実施方針

平素より本学の教育研究にご高配を賜り、深謝申し上げます。本学では次年度授業実施方針について以下の通り実施いたします。ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 授業実施方針
    a. 本学危機管理レベルに対応する授業実施方針に従う。
        i. 本学危機管理レベル

2. 対面型授業について
    a. 基本としてすべての授業回を対面で実施する。
       ただし、教育効果の観点から一部の授業回を非対面型で実施することが適切と担当者が考える科目はカリキュラムマネージャーがその到達目標と授業計画（授業スケジュール等）を吟味して、教務部長に申し出、教務部長がこれを承認した上で実施する。
    b. 授業は宇治キャンパス安心環境ガイドラインに従って実施する。
    c. 教育改善のために、教育コンテンツの提供や課題回答の提出、質疑応答などにICTを活用することを推奨する。
    d. 対面型授業を休講した授業の補講は、原則対面で行う。
    e. また、教室のキャパシティなどの制約から、科目によっては非対面型授業を依頼することがある。

3. 非対面型授業について
    a. 大学設置基準に示されている遠隔授業の要件を満たす授業運営を行うこと。従って、通信教育型授業の実施は控えること。
        i. ライブ型授業：同時かつ双方向に行われるもの。
        ii. オンデマンド型授業：毎回の授業の実施に当たって、授業終了後すみやかにインターネットその他の適切な方法を利用して、設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導を併せ行うもの。かつ、授業に関する学生の意見交換の機会を確保させているもの。

4. その他
    a. コロナ感染症拡大の状況次第では、危機管理レベルが変更されることもあるため、科目担当者には、レベルの変更に伴う授業形態の変更にも速やかに対応できるように準備をお願いする。
    b. 学外授業、実習方針は別途案内する。

5. 今後スケジュール
    a. 2021年12月中旬　シラバス入力依頼

以上